

## 平成30年度 第17回 倉敷みらい講座

# 「子どもの貧困とアートに出来ること」

### 2018年12月14日(金)

### 13:10~14:40 (受付12:40~)

倉敷芸術科学大学 1号館

倉敷市連島町西之浦2640

(定員200名 参加無料 事前申込不要)

\* 駐車場はご利用出来ます

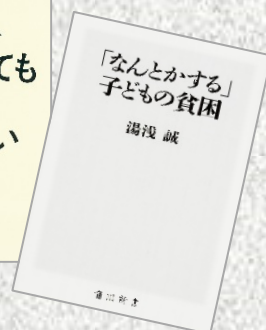
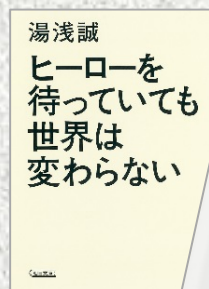
常に前線において社会活動を行なってきた湯浅誠氏の講座と共に、芸術を通じた社会的想像力の契機を地域に組み入れ、現在の貧困問題について、構造、歴史、その要因について考えたいと思います。

### 湯浅 誠氏

Makoto Yuasa

1969年東京都生まれ。東京大学法学部卒。1995年よりホームレス支援、生活困窮者支援に携わる。

2009年から足掛け3年間内閣府参与に就任。震災ボランティア連携室長などを勤め、現在、法政大学現代福祉学部教授の他、朝日新聞パブリックエディター、日本弁護士連合会市民会議委員などを兼ね、地域活性化や男女共同参画、人権問題などに関わる。著書に『反貧困』(岩波新書)、『貧困についてとことん考えてみた』(茂木健一郎と共著、NHK出版)など多数。



## プログラム

- 13:10 開会挨拶 川上 幸之介 倉敷芸術科学大学 芸術学部 講師
- 13:15 講演 湯浅 誠氏 社会活動家・法政大学 現代福祉学部 教授
- 14:15 芸術研究科院生とのディスカッション
- 14:30 質疑応答
- 14:35 閉会